

医療機器等の贈呈

(財)東京労働者福祉基金協会において、毎年、施設運営に熱心に取り組んでいる福祉施設を選び、寄贈を実施しており、本年度は、心身障害児療育事業に努力している東京小児療育病院が選ばれました。

当日は、施設の通園棟二階研修室において、協会側、施設関係者の出席のもと、「輸液ポンプ・ポニー歩行器」等八点、(百五十万円相当)の目録の贈呈がありました。



森田理事長より贈呈

社会福祉法人鶴風会常務理事・鶴風会後援会副会長として御盡力の五島達智子先生は、東邦大学医療短期大学の学長をしておられます。その医療短大(看護婦・士の育成)の卒業式に於いて述べられた答辞を抜粋致しました。同短大から東京小児療育病院に実習生として学び医療看護の道を把握し、これからの人生の取り組みかたを体験した様子をお伝え致します。

答 辞

木々のつぼみがほんのり桃色に色つき、いよいよ春の気配を感じるこの良き日に、卒業を迎えることができ、私達は喜びの気持ちで胸が一杯です。

三年前、阪神大震災を機に看護の道を志した私は、不安と期待を胸にこの東邦大学医療短期大学の門をくぐりました。

あれから今まで、心に残る思い出を振り返ると、教育キャンプ・戸隠キャンプ・戴帽式などがあります。そして過密な授業やテストを乗り越え、三年生の臨床実習が始まりました。

約七ヶ月の間に本当に多くの事を患者さんを通して学びました。

最も印象に残っているのは、東京小児療育病院での実習です。私は大森病院でNICU(新生児集中治療室)の見学をして、将来、治療する見込のない障害のある子ども達、家族の愛に恵まれない子ども達を見たとき、生きている、尊い命、ってどういうことなのだろうと思ひ、そのことを考える機会にすることを実習目標にし

ました。療育病院の婦長さんご自身の実習目標を述べると『あなたみたいな目標をいった人ははじめて実習生を一度もつけないことがないのだけれど、たくちゃんがきつとあなたにその意味を教えてください。』とお願いしました。たくちゃんとの出会いのはじまりです。

たくちゃんは二才の男の子で、外傷性脳挫傷・精神運動発達遅滞・癲癇・視力障害・気管支喘息・アトピー性皮膚炎など多くの疾病・障害を持っていました。ある著書に「子ども時代は大人になるための準備期間ではない。それこそが人生そのものなんだ」と書かれていました。つつい私は、たくちゃんの将来はどうなってしまうのだろうと考えてしまいますが、将来を思い悩むより、今を生きて、発達しようとしていくたくちゃんの姿を見ていく姿勢が、かわつていく者として大切なかもしれないと感じたことを一日目の感想として述べました。すると、婦長さんが『看護は実践の科学』だと思ひます。将来を思い悩むのでは

なく、目標を設定し、到達するよう計画し、実行し評価する。将来を思い悩むのではなく、少しでも彼の将来が輝いたものになれるよう今を援助していくことだおもいます』と助言をして下さいました。たくちゃんは多くのことを私に学ばせてくれました。それまでも、障害をもつ子どもの可能性を引き出して、のばしていくことが大事なことでとは知っていましたが、どこか、言葉だけのことで、本当に可能性なんかあるのだろうか?と悲観的に考えていました。でも、たくちゃんとかかわっているうちに、いつかきつと座れる・立てる・歩ける・話せる可能性を信じている自分がいました。たくちゃんが笑ったとき、私の腕を強く握ったとき、私は嬉しかったし、無条件にたくちゃんの生命力を感じました。たくちゃんの為に何かをしてあげたい、という素朴な気持ちをもって援助の手をさしよべる、看護の原点にかえることのできた実習だったと思ひます。

看護という職業は、患者さんという対象のケアに責任をもつことです。そして業務の中に「栄光」をみいだすために、私達はまだまだ多くのことを学んでいかなければなりません。ある人が、看護には次の二点が含まれていないといけないと言っています。一点目は、専門職に必要な高度な知識や熟練した技術、観察力と思考力、そして的確な判断力を身につける事、二点目は、他者の幸福を思う内面的な発露、相手の痛みや苦しみ、悩みを感じることができ、その苦痛を取り除くことができるまで責任をもってかかわろうとする姿勢、それは相手に希望と勇気を与えることであり、看護は人間を対象とするが故に、苦勞も多い分、やりがいもあります。生命の尊さ、人間の素晴らしさ、本当に魅力的な仕事だと思ひます。患者さん一人一人との出会いを忘れ得ぬ出会いとして、様々な事を学び、自分の人生を深めていく努力をしていきたいと思ひます。

私達は今、様々な人々との出会い、貴重な経験を胸に、新しいスタートを切ります。これから多くの辛いこと、苦しいこと、困難にぶつかるでしょう。そんな時は少し立ち止まって、頑張ってきた学生生活を思い出し自信を持って立ち向かいたいと思ひます。

最後になりましたが、何時も幅広い人間性の大切さを教えて下さった五島学長、暖かく御指導して下さいました諸先生方、事務の方々、ご来賓の皆様、先輩・後輩の皆さん、そしてどんな時も暖か

く見守り、励ましてくれた両親に、言葉では言い尽くせない感謝の気持ちを込めて、答辞にかえさせていただきます。

本場に有難うございました。
平成十一年三月五日

卒業生代表

長谷川さゆり

みどり愛育園

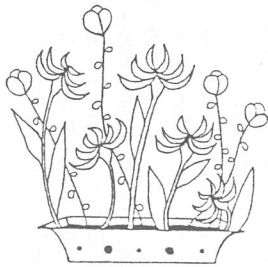
ボランティアを終えて

駒込高等学校二年生

畠山 智美

今回初めてボランティアをやらせていただきました。私は、ひまわり病棟で活動をしたのですが、始めは園生の人とどう接すればいいのかわからなくてとまどいました。体とか触れるだけで折れそうでこわかったし、言葉がしゃべれないから何を求めているのかわからなかったから……。でもエアートランポリンとか楽しい運動も園生のみなさんは、みんなニコニコ笑顔ですごく楽しそうにしているのを見て、『あー、そんな簡単に折れたりしないんだな』と思いました。園生のみなさんもけっこう激しいのが好きらしく、体とか激しく揺らしてあげるとニコッと笑ってくれて、感激しました。

始めの時とまどいを感じたのがよだれとおむつ替えでした。きた



ないなーと思う気持ちもあけてくなくてイヤでした。でも三日目くらいから全然気にならなくなりました。触れ合ってコミュニケーションを取る事がすごく楽しくなってきたんです。一人ひとり好きな事が違うから利用者の方に何が好きな聞いたりして、その人の好きな事をして遊んだりすると、もうあの笑顔がたまらなくかわいくて！みんなすごくキレイな目をしていて、喜怒哀楽がすごくはっきりしていて、ウソをつかないし、いいなって思いました。

食事介護では、寺内政治さんのお手伝いをしたのですが、よく食べるし、楽しかったです。

なんか利用者の方たち、本当にみんな輝いていてキレイでした。本当の優しさに触れた感じがしました。

あとこの合宿で一緒だった十一人の人達に受けた影響は、すごく大きかったです。みなさんに出会え、一緒に過ごせた事に感謝しています。一週間という短い間でしたが、本当に楽しかったです。ありがとうございました。



笑顔がいっぱい



クリスマスダンスパーティー

こすもす病棟ダンスパーティー
大人のムードで 南かゆる。

報告 事務 清水幸一

12月13日の快晴の日曜日に、かくも盛大にクリスマス・ダンスパーティーが青春グループ主催で今年も開かれました。今年のテーマは『シックで大人のムードのダンスパーティー』でしたので、音楽も静かな曲が多く選曲されていた事と服装も背広姿やフォーマルな黒のワンピース等が目立ち、なにやらしいムードになっていました。そして前もって踊りたい人に、ダンス申し込みカードが個人交渉で渡されていたので、あちらこちらでカップルが誕生して、楽しそうにダンスをしていました。また今年にはサンタさんからプレゼントを直接渡されたので、笑顔がいっぱい見られたのが良かったと父母の方々からも好評でした。その後クリスマスダンスパーティーのビデオを見て、誰が好きだったのか再確認したり、みんなのダンスシーンをみてダンスがいっぱい踊れてよかったね、など会話もはずんでいました。来年もこんなダンスパーティーができたらいねと笑顔で話しかけてくる事もあります。そこで来年も素敵な出会いがたくさんあるよう、みんなで計画をしましょう。みなさんも是非来年は参加して下さい。宜しくお願いします。

♡ チャリティ・バザールへのお願い ♡

日時 平成11年11月

場所 東京小児療育病院

昨年のチャリティ・バザールには、多くの方々や協賛会社の御支援によりまして、500万円余の純益をあげる事ができ、誠に有難く、厚く御礼申し上げます。本年も何卒よろしくお願い致します。食料品、調味料、酒類、石鹸、洗剤、陶・漆器、文房具、書籍、衣料品(新品又は新品に近いもの)など御寄贈をお願い申し上げます。

○御寄贈品は既に受付ております。

年々、バザーの品物が減ってきております。御協力よろしくお願い致します。

○連絡先 病院 武蔵村山市学園4-10-1 ☎0425(61)2521
後援会 東京都中野区本町2-15-13 ☎03(3372)7650

鶴風会後援会(寄付者)芳名

平成十年八月(平成十一年一月延四五十名(五十音順・敬称略))

天野多賀子・安西 美代・相沢ミツエ
秋山 延子・新 幸子・朝山 浩行
荒木美枝子・青木千代子・新井 京子
朝山 裕・安西借二郎・有馬千恵子
阿部 京子・阿部 元洋・青木りう子
朝倉キク子・浅見 薫子・足立茂代子
秋元奈保子・安達 久夫・渥美 正純
新 淑子
井上 照子・井上 瑞穂・伊丹千寿子
五十嵐いづ子・石田文枝・伊藤 友二
井上 裕子・一宮 勝也・石原 純
井上 種子・石田 秀子・石塚 通子
伊藤 薫子・石井 幸子・今井まつ江
岩波てつ子・池田喜久子・今村貴美子
池松 静香・井上 礼子・伊藤 ヒサ
今井 千草・伊東 モト・伊藤 文字
飯国紀一郎・飯国 弥生・一林 繁
井田 和代・糸 静子・伊藤 元博
白井 重三・内ヶ崎仁子・牛込莊一郎
梅原 公江・上田 茂・上木 艶子
内 孝・梅田 正法・梅田みほ子
宇田川玲子・内村富士子・白井登世子
江口 環禧
及川 貞・及川和加子・大脇 照枝
小野 丞二・大熊 進・奥田 嘉門
大木 英子・大島 誠行・小原 該一
奥山 綏夫・大谷 宏明・奥住 一雄
大橋 和男・大和田富美子・小川芳子
小田切 恵・奥村 研三・小沢 翠
大木俊一郎・小原 明・小原 桂子
岡山 哲廣・岡田 薫・荻原 泰
大友 伸子・織田 美雪・奥田 隆博
大竹
川村登美子・釜港登志子・勝田三枝子
河合 富子・河合 典子・川南 サチ
鎌田 直子・金子 晴生・金森 勝士
金親 正敏・笠原 綾子・柿添 瓊子
柏崎 操・加藤 葉子・片岡 信代
亀谷 俊也・蒲池 咲子・神林 隆元
神林小夜子・葛西まゆみ・川野 報子

金子 元彦・加藤 喜久・川上 武子
金田 律子・鹿島田忠史・蕪木 英
金本 萬有・金子クニ子・川井 仁
加々美光安・桂島 教子・河村 広子
柁原 宏久
岸 茂子・木村甲子郎・岸 芳正
木山 博夫・北川 七也・木曾原 宏
蔵並 きん・倉根 理一・黒田 節子
久保田くら・黒田 純子・熊谷 健伸
久保田伸枝・草野 育子・久保 修一
久保 初美・桑原 耕三・月花 亮
見目 明令
呉 政子・小林 信子・駒林とめ子
小林 義郎・小林 貞子・古賀 和子
後藤千恵子・小松 栄一・紺谷久仁枝
小針 照子・河野 静代・神津 康雄
今野 信子・小山 純・幸田 文一
佐藤 つや・齊藤 英子・指田 和明
佐藤 昌子・猿橋 勝子・境 敏秀
齊藤 長則・齊藤 達子・鮫島 寛次
鮫島 桃子・佐藤 幸子・桜井 利子
佐藤 良子・桜井 様子・先山 隆司
佐藤 中・佐藤 芳子・佐川千枝子
齊藤 賤香・佐藤 重雄・佐々木胤郎
齊藤 康子・三瓶 建二・三瓶 由美
佐藤 勉・坂本 晃・阪口いさよ
佐藤 忍・佐藤 恭子
正田二寿子・島 和・東海林幸子
嶋田 寛子・柴田仁太郎・島津和貴男
渋谷 昌良・白木善四郎・設楽 誠
志鳥眞理子・渋谷 朝子・清水五百子
志村 博基・島峰 元子・新貝 保子
下条 正子・柴 昌徳・篠原 わか
末吉 実子・鈴木 和子・杉本 とし
杉田 佳信・杉山 卓哉・杉山 尚子
鈴木 秀明・鈴木 允子・鈴木 修
炭山 嘉伸・炭山 朋子・鈴木 茂
鈴木 康之
関口 喜久・瀬戸富喜代・関 静
関 俊子
相馬 直子・宗 恒雄
高垣 益子・田郷 寿正・竹下 こと
多田 正子・谷川 智子・多比良 勉
高槻 義夫・高月 正宏・田宮 親
高橋 龍子・多賀 敦子・竹下 文雄

竹下 寿子・田中 園子・田沼 博
竹本 照子・竹沢 修一・多賀三千代
多田 久人・谷 絹子・高野 玄興
高木 芳夫・立原 芳子・田中 明美
田原 久子・田部 秀山・武田剛一郎
瀧野シズエ・竹内 忍・棚瀬 延
沈 在俊・千輪 絹子
津金 修作・塚本 佳子・鶴岡 康子
月本 一郎・月本 伸子・辻本公美子
壺坂比路里・堤 俊一郎・土屋 勝
手塚まち子・寺野 亮子
徳重 隆幸・富岡 瑞子・富田 ウメ
豊島 久子・戸塚 昌子・富山佐起子
富岡 俊也・戸田 和子・栃久保哲男
徳地 スガ
中野 敏江・中島 由紀・中村富美代
長野 文子・直井喜美子・成毛 典子
中平 貴子・長井千鶴子・中村 克彦
中村志津子・中倉千鶴子・中島 桂子
永沢 康滋・長岡 貞雄・中野 実
中山 静枝・中山 寿子・並木 温
仲村 健一・永島美江子・中村きよ枝
永江 毅・中村 幸子・中村 美子
中村 一男・長塩 伸行・中島 澄子
中村 光彦・中野 茂・中村 脩
永野 貞子・中村 睦子・永野圭一郎
西平 守夫・西井 華子・西澤 茂樹
西宮 常代・西沢 憲司・西田 隆寛
新野 稔
野村真世子・野口 道子・野沢 明子
野呂みち江・野村 直子・野上和加博
畑 靖子・浜田 雅・半田登喜代
原田 孝・服部 睦子・林 栄子
林 秀子・坂堂美都子・長谷川幸子
原田千鶴子・原田 佳江・原田 則雄
原田裕美子・林 佳子・端田 泰三
林 京子・林 広子・長谷川洋一
日根野ゆき・平沢 幸子・東出 祥子
平山 ゆき・弘瀬 富美・樋口 正俊
日上 和子・菱沼 愛子・樋川 歌
平嶋 信子・飛見 澄子・土方 淳
藤田ルリ子・府川 則子・古谷 貞子
福井 卓也・藤牧 賢治・福田 愛子
星野 和子・保科 光平・本間れい子

堀川 一博・星野 誠・星野 仁夫
丸山 和子・松尾 利子・松本 知子
黛 莉香・松村 あや・増田登志子
松橋 求・松橋 京子・増田 和人
丸山紗喜子・松原 美保・松島 英乃
松岡 昌子・前田 澄子・牧 幸
三浦 真一・宮本 みち・宮田 誠子
宮崎 信・水上 淳子・三木 英子
宮川美智子・三登 和代・水野 淳子
三宅 三・水野 孝子・水野圭一郎
水谷 サク
村上リョウ・村島 良子・村川世津子
向山 秀樹・向山 和代・村井 昌允
森田 和子・守屋 孝子・森川 幸江
森 勉・森 絃子・森川 房子
森 靖子・森澤 豊
山口 銀子・柳谷 紀子・山田三枝子
山住美津子・屋代 英也・山田 公美
柳澤 信子・矢高レイ子・矢野 春雄
山中 さだ・山田 智政・山本みどり
山崎 義郎・山出 孝子・山口 宗之
山瀬マサ子・安土 達夫・保田うた子
山田 規子・山田 皐月・山口 之利
山ノ井きよみ・柳田謙蔵・山岸 梅子
山澤 靖宏・山澤 節子・由利 静
山布 水城
依田 幸子・吉見 梓・横手 方子
横山 隆子・吉野谷友香・吉田 友英
栗満 礼子
渡辺古都江・和田 彰子・和多田幹子
社会福祉法人鶴風会へ御寄附
ご芳名(法人・団体・個人)
平成十年八月(平成十一年一月七十名(五十音順・敬称略))
朝日管財(永生病院)(医・財団) 綜友会
宮内庁(御下賜金)
国際ソロプチミスト 武蔵村山
国際婦人福祉協会 コロニスの会
セントラル病院 即清寺 立川酸素(株)
立川社会福祉協議会 藤永製薬(株)
バザー実行委員会 宮寿会
防衛庁有志一同
板橋 紀夫・岩本 昭雄・岩本 靖雄

☆御寄附振込方法☆
後援会ニュースと合わせて郵便局の振込用紙のみを同封致しておりますが、銀行の方が御便利の方は下記へお願い致します。
○東京三菱銀行中野支店(店番151)
○普通預金
○口座番号 4107235
○口座名
社会福祉法人 鶴風会後援会

東京小児療育病院
みどり愛育園(寄附者)芳名
平成十年八月(平成十一年一月二十四名(五十音順・敬称略))
伊藤 治男・井上 美俊・石野 裕子
榎本 光弘・海老原健介・大月ひろみ
木暮 元夫・佐藤 宣・杉本 佳枝
鈴木 美帆・佐藤 雅弘・瀬野 国男
清宮 祥子・棚川 幸次・都筑 高司
永井喜三雄・福岡 健二・保坂 忠孝
摩尼 英晴・松岡 秀夫・増沢 秀丸
矢舟 康修・安本 和年・渡辺 信行

海老原明次・小川 和栄・大場 吉延
神山 賢一・鎌田 昭次・佐羽 俊男
鈴木 英司・鈴木 康之・高田知英子
竹中 正至・田野 広一・長井千鶴子
中島 明美・中田 和男・野垣 タイ
福田 静子・馬場 文彦・松本 夕イ
摩尼 英晴・宮崎 信・山崎 恵子
◎東京小児病院・みどり愛育園(寄附者)芳名
阿部美代子・安部 浩一・秋本 高弘
伊藤 雅子・石田 勇・今井 敏樹
井上かおり・海老原健介・大串 保雄
大場 幸延・川村美知子・亀井 博之
加藤 宏典・菊池 由美・小嶋 伸江
篠 智子・杉本 佳枝・齊藤 雅彦
関根 雅弘・高橋 京子・高浜 明彦
竹中 幸宏・寺内 政志・中里由理枝
長谷川美加・馬場 文彦・三浦 康子
宮坂 恵一・面田佳奈恵・山本果奈湖
山下 順子